



審判副委員長



戦評用紙

種別 **バレーボール (聴覚)** 会場 **大野市エキサイト広場総合体育施設体育館**

平成 **30** 年 **10** 月 **13** 日 土曜日 第 **1** 日目

B コート 第 **4** 試合

1回戦(第 試合) 準決勝(第 1 試合) 3位決定戦 決勝戦 交流戦(第 試合)

◎試合結果

(該当する種別にレ印)

勝利チーム	25	—	13	}	0	広島市	都道府県、指定都市名
岐阜県	25	—	16				
都道府県、指定都市名		—					

【審判員】

主 審： 西出 茂隆 副 審： 宮前 憲一

記録員： 齊藤 志穂 A・S： 宗信 昭子 A・S： 水上 ひろみ

【戦 評】

記載者： 廣瀬 智之

..... 広島市と岐阜県の準決勝。高いブロックと下田選手を中心とした攻守が特徴の広島市とセッターを中心としてバランスの取れた攻撃、守備を行う岐阜県の対戦となった。

..... 第1セット、序盤、岐阜県は、田下、升田選手の効果的なサーブと今井選手を中心とした攻撃で、大量リードを奪う。対する広島市も、藤井選手のサーブポイントから流れを掴み、下田選手を中心とした攻撃で追い上げを見せる。しかし、岐阜県は田下選手のブロックから広島市を突き放し、このセットを取った。

..... 第2セット、序盤からお互いに連続得点を取り合う白熱した展開となった。岐阜県は、升田選手のトスワークからの速攻、広島市は、下田選手を中心とした攻撃で双方得点を重ねる。終盤、岐阜県は江崎選手の2連続サーブポイントで流れを掴んでリードを広げ、決勝進出を決めた。